

◆日程 2015年4月29日(水)

◆メンバー L：小林、

日帰りなら山に行ける状況となり強行スケジュール覚悟で出かける。前夜、車を走らせ大糸線の無人駅で前泊し一人前夜祭、3時間の仮眠をとり下山の北小谷駅に車を停める。朝食を取りJRと予約タクシーで柵池スキー場へ移動しゴンドラ、ロープウェイを乗り継ぎ1820mの柵池自然園に到着した。



雪倉岳、赤男山、朝日岳、五輪山（フスブリ山から）

4月29日(水) 天候：晴れ

シールを付けて登山開始、天狗原まで1時間の登り、無風快晴で白馬が素晴らしい。天狗原でシールを外しお楽しみタイムの始まり、千国揚尾根を滑る。フスブリ山で小休止をとり風吹大池で乾杯しながらの昼食タイム。ここでツェルトを張って泊まったら気分最高だと思う。まだ2/3の距離が残っている。後ろ髪を引かれる思いで腰を上げる。箆岳から下りは急斜面、北側を回り込む。蒲原山の下りはブナ林が美しい。紙すき山牧場が見え下り200m程、急斜面なので無理せず横滑りで高度を下げる。

ここまで快調だった山行も山神さまは許してくれなかった。今回の山行の試練、難行苦行の始まりだった。ルート上の雪が急になくなる。一度林道に上がる。その後沢筋に残った雪を拾うが行き詰まる、ツボ足で登りかえす。数回これを繰り返して断念。スキーをザックに括り付け兼用靴で地道な林道下山となった。牧場から2時間以上かけやっと北小谷駅に無事到着し、河野さんに下山報告の電話を入れた。

北小谷の温泉で汗を流し夕食をとる。40分程の仮眠を取りもう横浜に帰らなければならない。雪山の20kmの距離を日帰りで稼げる山スキーの行動範囲は凄いと思う。

CT：柵池ロープウェイ 9:05－天狗原 10:14－フスブリ山 11:30/11:40
－風吹大池 12:20/13:00－蒲原山 14:45/14:55－紙すき山牧場 15:25
－北小谷駅 17:55

(記：こばやし)